

お客さまの「踏み出す力」になる。

価値ある情報、豊富な知見、確かな技術で。



さまざまな現場課題、経営課題を、どう解決するか。これから進むべき方向性を、どう見極めるか。その答えは、一つとは限りません。だからこそ、信頼できるパートナーと共に、ベストな道を選びたいもの。FFGSは、広範なネットワークを活かした実践的な情報と、一社一社の戦略や課題に合った効果的なソリューションで、お客さまの「最良の選択」をサポートします。そして、長年培ってきた知見と技術力を活かし、変革の一步一步をしっかりと支え、新たな未来へ向け、共に前進していきます。

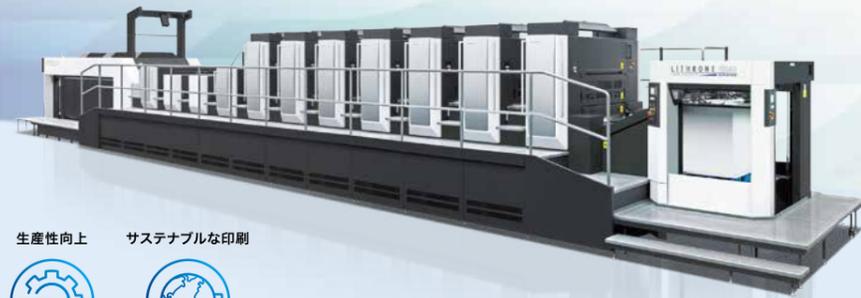
一緒に答えを導き出す会社へ。

FUJIFILM
Value from Innovation

富士フイルムグラフィックソリューションズ株式会社

LITHRONE GX/G EX Edition
advance

リスロンGX/Gアドバンス EXエディション
生産性とサステナビリティの新基準



生産性向上 サステナブルな印刷



Photo: GLX-740A
※写真のモデルはオプション仕様を含んでいます。

KOMORI

株式会社 小森コーポレーション
北陸営業所 〒939-8216 富山県富山市黒瀬北町2-5-2 Tel. 076-422-5588 (代表)

編集後記

新年度が始まり、本年も微力ながら頑張っていきます。1年間どうぞよろしくお願いたします。最近サステナビリティ（持続可能な）の事について良く考えます。当委員会としても組合、会員企業様にとってサステナビリティのヒントになるようなイベントを考え活動していきたいと思っていますのでお願いたします。

今回、CSR企業訪問を受け入れていただきました金沢

シール様ありがとうございました。金沢シール様で取り組まれている【経営品質】【健康経営】全て勉強になることばかりで、参加していただいた方からも自社取組に活かせる等のご意見を頂戴できたことは大変励みとなりました。

見学してみたい企業がありましたら気軽に委員会メンバーにご相談お願い致します。

サステナビリティ・CSR委員会 清水啓多

Bridge

人と人・イノベーションの架け橋に

No.308

発行 / 令和7年6月16日

／ 経営品質・健康経営による /

社員の”ありたい姿”を実現し 企業は強くなる

株式会社金沢シール

2024年3月11日(火)に25名の組合員が金沢シール様にて企業見学を行いました。「経営品質」や「健康経営」の具体的な取り組みをご紹介いただきました。

企業見学参加者の声

健康経営は自分からやろうというのは簡単だけど、従業員を巻き込んで参加しているのがすごいと感じました。自社でも、企業のイメージのためだけではなく、みんなの力を借りて次につなげていきたいと感じました。

聞いたまま真似をするのは難しいけれど、社員の方が生き生きとしていたのが印象的で、目指したい会社像だと感じました。人は「人財」だと思うので、ぜひ参考にしたいです。



人づくりが生み出すイノベーションネットワーク

石川県印刷工業組合

ISHIKAWA PRINTING INDUSTRY ASSOCIATION

〒921-8002 石川県金沢市玉鉾4-160
TEL : 076-291-0557 FAX : 076-291-7812
E-mail : info@ishikawaken-pia.or.jp
HP : https://isikawa-pia.jp

経営品質・健康経営による 社員の”ありたい姿”を実現し企業は強くなる

金沢シールってどんな会社？

90年の歴史を持ち、高品質なシール・ラベル印刷で知られる株式会社金沢シール。高い技術力と実績に加え、2023年には「日本経営品質賞奨励賞」を受賞するなど、その経営品質は高く評価されています。今回はその受賞までの道のりと、近年特に力を入れている「健康経営」について、代表取締役の小杉善文氏にお話を伺いました。



所在地：〒924-0011 石川県白山市横江町495番地
Tel：076-275-6121 Fax：076-276-7421



「経営品質」活動に 取り組んだ背景

取り組みをスタートしたのは2016年です。当時は品質を重視するあまり、言われたことを言われた通りにすることしかできない社風になってしまっていました。部門方針を作るにも意見が出ない、問題意識がない、コミュニケーションが不足し社員の離職も多い…それらは全て経営者としての自分の責任であると感じ、外を見ずに内部を立て直そう、と考えたのが「経営品質」活動に取り組み始めたきっかけでした。

社員が考えたありたい姿

経営理念、ビジョンなどとは一線を画する「ありたい姿」。差別化ではなく「独自性」、顧客満足ではなく「従業員満足」を重視し、経営者が一方的に伝えるのではなく、社員が中心となって作り上げました。

2023年に
日本経営品質賞
奨励賞を受賞▶



ミッションステートメント
(最も大事な価値観)

「**生きた商品づくり**」
～ 風合い、美しさ、高品質 ～

金沢シールのありたい姿

社員第一
社員は会社の宝であり、心身の健康を守ると共に、利他の心で行動する姿を尊む

顧客本位
お客様のありたい姿と共に描き追求し続け、独自性の高い顧客価値を創造している

企業風土
笑顔と豊かなコミュニケーションを以て、個性と能力を活かし合える創発型の風土である

健康経営と具体的な取り組み内容

健康経営って何？

会社が社員の健康を守る

健康経営とは、従業員等の健康管理を経営的な視点で考え、実践することです。企業理念に基づき、従業員へ健康の投資を行うことで、従業員の活力向上や生産性向上などの組織活性化をもたらす、結果的に業績向上につながると期待されています。

WHOによる健康の定義

健康とは、完全な
肉体的 **精神的** **社会的**
状態が満たされていることであり、単に疾病又は病弱の存在しないことではない。

経営品質活動に取り組み始め、「ありたい姿」に一歩でも近づくために健康経営に力を入れています。

全国中小規模法人部門の「健康経営優良法人ネクストプライト1000」に認定される。



精神的 よしふみの部屋 対象社員延べ 2560名

2017年から実施している、社長と従業員の一対一の面談。全従業員と30分以上じっくり話すことで、本音を引き出し、重要な課題や意見には迅速に対応しています。その結果、福利厚生や人間関係など、さまざまな改善が行われ、従業員からも好評を得ている取り組みです。



意見への対応例

- ・ 経常利益目標達成で年間休日2日増加 ▶今年からスタート！
- ・ 職場でのコミュニケーション状況の確認
- ・ NO残業DAY徹底、サービス残業の撲滅
- ・ 定時時間延長による年間土曜休日増加（105日→113日）
- ・ 職場人間関係、ハラスメントの早期解決

社会的 ボランティア休暇 取得社員 56名



地域活動や災害支援に活用できる休暇制度。年2回取得可能で、ボーイスカウトや町内行事、震災時の支援にも活用できます。

精神的 肉体的 運動会 参加社員 87名



2023年に初めて開催した運動会。運動が得意でない人も楽しめるよう、社員が工夫を凝らした企画や競技を考え、運営しています。

精神的 1日ドキドキ体験 体験社員延べ 160名

普段関わることのない他部署の体験をすることで、将来設計にもつながる取り組みです。



肉体的 癌のスクリーニング検査 対象社員延べ 227名

2年に一度、40歳以上の希望する全従業員を対象に、会社が全額負担でがんのスクリーニング検査を実施しています。

社会的 シールをみんなに 参加社員延べ 300名

金沢シールの入口1階に、誰でも自由に持ち帰れる「もらってうれしーるBOX」を設置するほか、シールを小学校へ寄贈する取り組みも行っています。



経営品質・健康経営活動の効果

社員にとって最も魅力的な会社へ

健康経営はすぐに業績につながるものではありませんが、従業員を第一に考え取り組んできたことで、離職率や休職者が大きく減少しました。コミュニケーションをしっかり取ることで経営者の想いが伝わりやすくなり、愛社精神につながっています。また、採用の際にも健康経営は大きなポイントとなるようで、実際に新卒採用も増えています。

経営の一番に掲げるのは社員を大事にするということ。100年という節目が近づいている今、会社が進んでいくために健康経営は欠かせないものになっています。これからも社員のアイデアや新しい力を取り入れながら、風通しのいい、明るく楽しい会社にしていきたいですね。



金沢シール代表取締役社長
小杉善文氏